

貧困問題全国キャラバン「無くせ貧困！市民大集会」

1 プログラム概要

- (1) 午後0：30 開場 受付開始
- (2) 午後1：00 開会のあいさつ
群馬弁護士会会長 小淵喜代治
- (3) 午後1：05 基調報告
日本弁護士連合会 貧困問題対策本部副本部長
弁護士 尾藤廣喜 先生
- (4) 午後2：00 基調講演
高崎経済大学講師 秋朝礼恵 先生
- (5) 午後3：10 パネルディスカッション
弁護士 尾藤廣喜 先生
高崎経済大学講師 秋朝礼恵 先生
NPO法人「ほっとプラス」代表理事 藤田孝典氏ほか
- (6) 午後4：10 質疑応答
- (7) 午後4：30 閉会のあいさつ
群馬弁護士会副会長

2 開催趣旨

一億総中流の時代が終わって、「格差社会」という言葉があらわれて久しく、現在の日本は貧富の差が広がっているとわれています。生活保護受給世帯の数は毎年過去最高を更新し続け、一度「貧困」に陥るとなかなかそれから抜け出せない構造に社会がなっているともいわれます。

日本弁護士連合会は、平成22年より貧困問題対策本部を立ち上げ、セーフティネットの再構築や労働法制の改正等、貧困問題の解決のための政策の研究に取り組んでいます。

群馬弁護士会も平成21年より労働・社会保障問題対策委員会を新設し、様々な研修を行う等、同問題に精力的に取り組んでいます。

今回は、日弁連や群馬弁護士会の活動を広く市民の方にとって頂き、貧困問題

について認識を共通にし、社会保障政策を中心に同問題解決のための良い知恵を共に考えていくため、日弁連貧困問題対策本部から同本部副本部長の弁護士尾藤廣喜先生、欧米のセーフティネットを長年に亘って研究され、最近日本に帰国された比較福祉政策論がご専門である高崎経済大学講師の秋朝礼恵先生及び埼玉県内で生活困窮者に対する実地的な相談・支援活動に取り組むNPO法人「ほっとプラス」の代表理事藤田孝典氏らをお招きしてシンポジウムを開催するものです。尾藤先生からは日本のセーフティネットの現状について、秋朝先生からは北欧諸国のセーフティネットについてそれぞれご講演を頂戴し、さらに藤田氏を交えてパネルディスカッションを行い、市民の皆様と共に、日本の現状制度の問題点を解決するための糸口を見出したいと考えております。

一人でも多くの市民の方のご参加をお待ちしております。